



平成31年度 中国地方整備局関係予算概要（鳥取県内）

鳥取河川国道事務所
倉吉河川国道事務所
日野川河川事務所
境港湾・空港整備事務所
出雲河川事務所
三次河川国道事務所

【問い合わせ先】

鳥取河川国道事務所	(河川)副所長	かたよせ ひでき 片寄 秀樹	TEL 0857-22-8435(代)
	(道路)副所長	ひめむら こうぞう 姫村 幸造	
倉吉河川国道事務所	(河川)副所長	すがの ひではる 菅野 秀治	TEL 0858-26-6221(代)
	(道路)副所長	かげやま ひろたか 景山 浩孝	
日野川河川事務所	(技術)副所長	いわた まなぶ 岩田 学	TEL 0859-27-5484(代)
境港湾・空港整備事務所	(技術)副所長	やまもと くにお 山本 邦夫	TEL 0859-42-3145(代)
出雲河川事務所	(技術)副所長	ふじい いさお 藤井 勲	TEL 0853-21-1850(代)
三次河川国道事務所	(技術)副所長	かまた ゆうすけ 鎌田 裕介	TEL 0824-63-4121(代)

目次

■ 平成31年度 中国地方整備局関係予算（鳥取県内）の概要	・・・	1～2
■ 平成31年度 中国地方整備局（鳥取県内） 予算総括表	・・・	3
■ 平成31年度 主な完成予定事業箇所（鳥取県内）	・・・	4
■ 平成31年度 主要事業箇所（鳥取県内）	・・・	5
■ 主要事業箇所別事業費（中国地方整備局（鳥取県内））	・・・	6

<資料編>主要事業箇所の概要 []内は担当事務所名

河川事業

・河－1 [鳥 取] 千代川河川改修事業（千代川の堤防を強くする事業）	・・・	8
・河－2 [倉 吉] 天神川河川改修事業（国府川安全な川づくり事業）	・・・	9
・河－3 [日野川] 日野川河川改修事業（堤防を延ばして地域一帯を 安全にする事業）	・・・	10
・河－4 [出 雲] 斐伊川河川改修事業（高潮被害から守る対策）	・・・	11
・河－5 [出 雲] 斐伊川総合水系環境整備事業（中海・宍道湖沿岸の 覆砂・浅場整備）	・・・	12

砂防事業

・砂－1 [倉吉・日野川] 大山山系直轄火山砂防事業（大山山系の土砂災害対策）	・・・	13
---	-----	----

海岸事業

- ・海－1 [日野川] 皆生海岸直轄海岸保全施設整備事業（皆生海岸の侵食対策）
・・・ 14

道路事業

- ・道－1 [鳥取] 山陰道 鳥取西道路
・・・ 15
- ・道－2 [鳥取] 一般国道373号 志戸坂峠防災
・・・ 16
- ・道－3 [倉吉] 山陰道 北条道路
・・・ 17
- ・道－4 [倉吉] 山陰道 米子道路
・・・ 18
- ・道－5 [三次] 一般国道183号 ^{かつかけとうげ} 鍵掛峠道路
・・・ 19
- ・道－6 [倉吉] 一般国道9号 ^{ゆりほま} 湯梨浜・^{ほくえい} 北栄地区事故対策
・・・ 20
- ・道－7 [鳥取] 一般国道53号 ^{たかがり} 鷹狩歩道整備
・・・ 21
- ・道－8 [倉吉] 一般国道9号 米子電線共同溝
・・・ 22
- ・道－9 [鳥取・倉吉] 鳥取9号維持管理（緊急対策）
・・・ 23
- ・道－10 [鳥取] 環境舗装（国道53号鳥取市元町地区）
・・・ 24

港湾事業

- ・港－1 [境港湾] 境港ふ頭再編改良事業
・・・ 25

平成31年度 中国地方整備局関係予算（鳥取県内）の概要

1. 予算配分

鳥取県全体 213億円（前年比0.95）

2. 主要事業等

1) 河川事業 62億円（前年比1.39） ※斐伊川水系における河川事業の鳥根県分予算も含む。

(1) 河川改修

- ・千代川 とつとり むこうくにやす：鳥取市向国安地先において、堤防の浸透対策、用地買収を実施します。
2.83億円【河－1】※千代川水系全体
- ・天神川 くらよし よなづみ しもふくだ：倉吉市米積・下福田地先において、河道掘削・樹木伐採及びオケ崎堰の改修を実施します。
7.90億円【河－2】※天神川水系全体
- ・日野川 さいはくぐんほうきちょうかみほそみ：西伯郡伯耆町上細見地先において、堤防整備を実施します。
15.72億円【河－3】※日野川水系全体
- ・斐伊川 さかいみなと にしこうぎようだんち：境港市西工業団地地区等において、湖岸堤整備を実施します。
31.51億円【河－4】※斐伊川水系全体

(2) 環境整備

- ・斐伊川：米子湾において、水質改善を図るため覆砂を実施します。
4.17億円【河－5】※斐伊川水系全体

2) 砂防事業 16億円（前年比1.38）

(1) 砂防

- ・大山山系の土砂災害対策：鳥取県東伯郡三朝町西尾、日野郡江府町吉原地先において、さほうえんてい砂防堰堤等の整備を推進します。
15.51億円【砂－1】※大山山系全体

3) 海岸事業 4億円（前年比0.86）

(1) 海岸（皆生海岸）

- ・皆生海岸の侵食対策として、富益工区において人工リーフ改良とサンドリサイクルによる養浜を実施します。また、観測体制の強化として海象観測施設の改良を推進します。
4.16億円【海－1】

4) 道路事業 120億円(前年比0.83)

※志戸坂峠防災における道路事業の岡山県分予算も含む。

※鍵掛峠道路における道路事業の広島県分予算も含む。

(1) 改築

- ・山陰道 鳥取西道路：平成31年夏迄に鳥取西IC～青谷IC間の開通を目指し、改良工事、舗装工事、交通安全施設工事を推進します。
49.70億円【道-1】
- ・一般国道373号 志戸坂峠防災：調査設計に着手します。
0.50億円【道-2】
- ・山陰道 北条道路：用地買収、道路設計、改良工事、橋梁工事等を推進します。
18.08億円【道-3】
- ・山陰道 米子道路：橋梁工事等を推進します。
4.10億円【道-4】
- ・一般国道183号 鍵掛峠道路：用地買収、改良工、道路設計、水文調査、環境調査等を推進します。
11.66億円【道-5】

(2) 交通安全

- ・一般国道9号湯梨浜・北栄地区事故対策：調査設計、改良工事、橋梁工事等を推進します。
6.06億円【道-6】
- ・一般国道53号 鷹狩歩道整備：調査設計に着手します。
0.15億円【道-7】

(3) 電線共同溝

- ・一般国道9号 米子電線共同溝：調査設計に着手します。
0.50億円【道-8】

(4) 緊急対策

- ・鳥取9号維持管理(緊急対策)：排水構造物工等の冠水対策のほか法面对策を行います。
6.57億円【道-9】

(5) 維持修繕

- ・環境舗装(国道53号鳥取市元町地区)：温度上昇を抑制する遮熱性舗装を行います。
【道-10】

5) 港湾事業 10.6億円(前年比0.61)

(1) 境港

- ・境港ふ頭再編改良事業：岸壁(水深10m)の整備に必要な本体工事等を推進します。
9.60億円【港-1】

以上

平成31年度 中国地方整備局（鳥取県内） 予算総括表

(単位：百万円)

事業部門	平成31年度 事業費							平成30年度 事業費	伸率 (a/b)	
	鳥取	倉吉	日野川	境	出雲	三次	計(a)	計(b)		
河川事業	改修	283	790	1,572	/	3,151	/	5,796	3,854	1.50
	環境整備	0	0	30	/	417	/	447	394	1.13
	応急対策	0	0	0	/	0	/	0	250	0.00
	小計	283	790	1,602	0	3,568	0	6,243	4,498	1.39
砂防事業	砂防	/	858	693	/	/	/	1,551	1,122	1.38
	小計	0	858	693	0	0	0	1,551	1,122	1.38
海岸事業	海岸	/	/	416	/	/	/	416	486	0.86
	小計	0	0	416	0	0	0	416	486	0.86
道路事業	改築	7,537	2,218	/	/	/	727	10,482	13,081	0.80
	交通安全	193	789	/	/	/	/	982	1,038	0.95
	電線共同溝	553	50	/	/	/	/	603	377	1.60
	小計	8,283	3,057	0	0	0	727	12,067	14,496	0.83
港湾事業	鳥取港	/	/	/	102	/	/	102	100	1.02
	境港	/	/	/	960	/	/	960	1,650	0.58
小計	0	0	0	1,062	0	0	1,062	1,750	0.61	
総計(事務所計)	8,566	4,705	2,711	1,062	3,568	727	21,340	22,352	0.95	

(注意)

- (1) 計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しないものがある。
- (2) 境港湾・空港整備事務所は鳥取県関連分のみである。
- (3) 出雲河川事務所分については、島根県・鳥取県を含む。
- (4) 事業費には、調査費、業務取扱費・災害復旧費を含まない。
- (5) 上記予算の他に、地方整備局一括配分として、河川維持修繕費、堰堤維持費、総合流域防災対策事業費、交安Ⅱ種、維持管理費等がある。

平成31年度 主な完成予定事業箇所（鳥取県内）

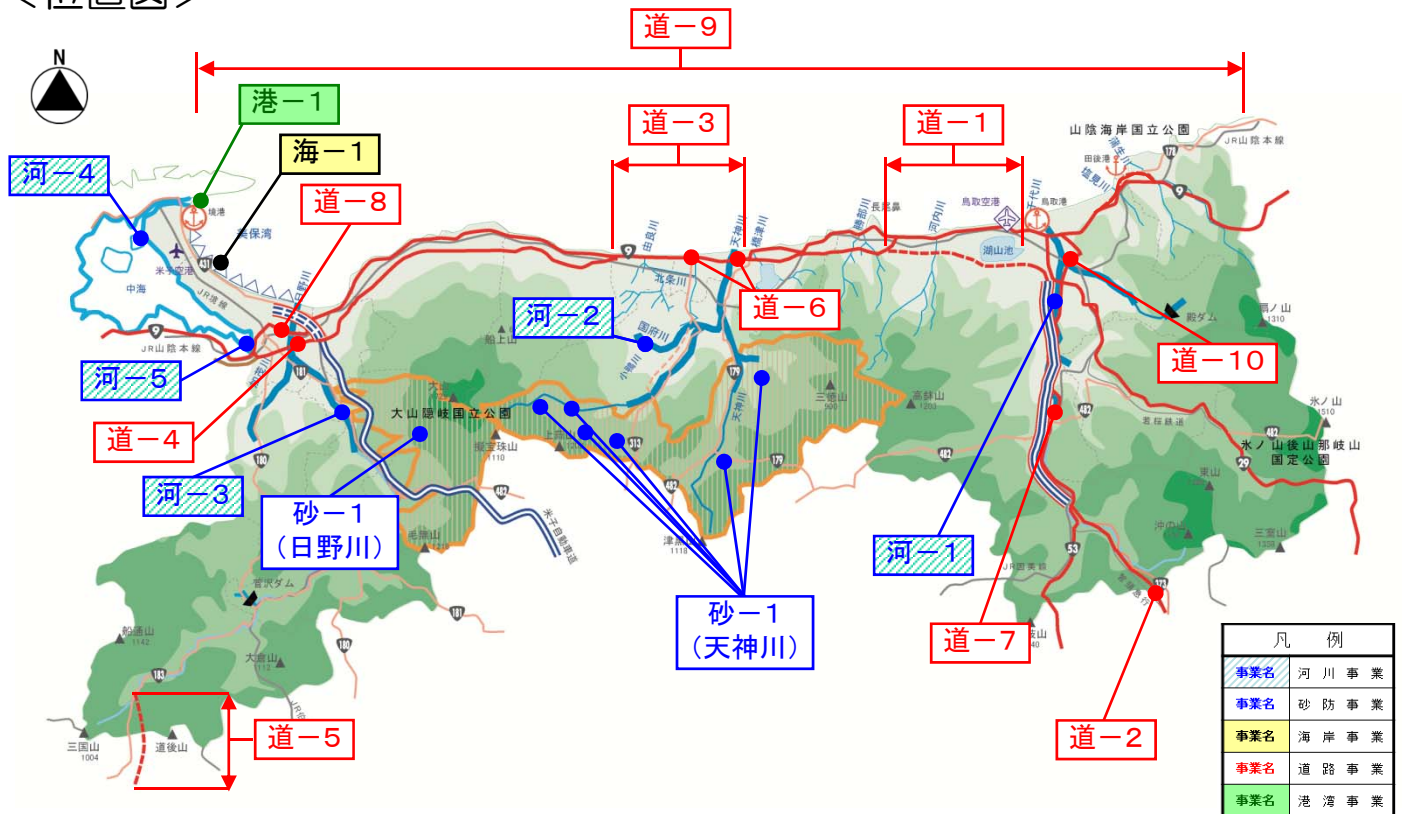
<位置図>



番号	事業名	事業分類	担当事務所	完成予定年度	ページ
道-1	山陰道 鳥取西道路	道路	鳥取河川国道事務所	H31年夏迄に開通予定	P15

平成31年度 主要事業箇所（鳥取県内）

<位置図>



番号	事業名	事業分類	担当事務所	完成予定年度等	ページ
河-1	千代川河川改修事業(千代川の堤防を強くする事業)	河川	鳥取河川国道事務所	事業推進	P 8
河-2	天神川河川改修事業(国府川安全な川づくり事業)	河川	倉吉河川国道事務所	事業推進	P 9
河-3	日野川河川改修事業(堤防を延ばして地域一帯を安全にする事業)	河川	日野川河川事務所	新規着手	P10
河-4	斐伊川河川改修事業(高潮被害から守る対策)	河川	出雲河川事務所	事業推進	P11
河-5	斐伊川総合水系環境整備事業(中海・宍道湖の覆砂・浅場整備)	河川	出雲河川事務所	事業推進	P12
砂-1	大山山系直轄火山砂防事業(大山山系の土砂災害対策)天神川	砂防	倉吉河川国道事務所	事業推進	P13
	〃 (大山山系の土砂災害対策)日野川	砂防	日野川河川事務所	事業推進	
海-1	皆生海岸直轄海岸保全施設整備事業(皆生海岩の侵食対策)	海岸	日野川河川事務所	事業推進	P14
道-1	山陰道 鳥取西道路	道路	鳥取河川国道事務所	H31年夏迄に開通予定	P15
道-2	一般国道373号 志戸坂峠防災	道路	鳥取河川国道事務所	新規事業化	P16
道-3	山陰道 北条道路	道路	倉吉河川国道事務所	事業推進	P17
道-4	山陰道 米子道路	道路	倉吉河川国道事務所	事業推進	P18
道-5	一般国道183号 鍵掛峠道路	道路	三次河川国道事務所	事業推進	P19
道-6	一般国道9号 湯梨浜・北栄地区事故対策	道路	倉吉河川国道事務所	事業推進	P20
道-7	一般国道53号 鷹狩歩道整備	道路	鳥取河川国道事務所	新規事業化	P21
道-8	鳥取9号 米子電線共同溝	道路	倉吉河川国道事務所	新規着手	P22
		道路	鳥取河川国道事務所	事業推進	
道-9	鳥取9号維持管理(緊急対策)	道路	倉吉河川国道事務所	事業推進	P23
道-10	環境舗装(国道53号鳥取市元町地区)	道路	鳥取河川国道事務所	新規着手	P24
港-1	境港ふ頭再編改良事業	港湾	境港湾・空港整備事務所	事業推進	P25

主要事業箇所別事業費(中国地方整備局(鳥取県内))

事業名	事業費(百万円)		伸率 (H31/H30)	備考
	平成31年度 (当初)	平成30年度 (当初)		
【河川事業】				
千代川河川改修事業	283	197	1.44	千代川水系全体
天神川河川改修事業	790	273	2.89	天神川水系全体
日野川河川改修事業	1,572	230	6.83	日野川水系全体
斐伊川河川改修事業	3,151	3,154	1.00	斐伊川水系全体
斐伊川総合水系環境整備事業	417	394	1.06	斐伊川水系全体
【砂防事業】				
大山山系直轄火山砂防事業(天神川)	858	623	1.38	
大山山系直轄火山砂防事業(日野川)	693	499	1.39	
【海岸事業】				
皆生海岸保全施設整備事業	416	486	0.86	
【道路事業】				
山陰道 鳥取西道路	4,970	8,608	0.58	H31開通予定
一般国道373号 志戸坂峠防災	50	-	-	H31新規
山陰道 北条道路	1,808	1,745	1.04	
山陰道 米子道路	410	328	1.25	
一般国道183号 鍵掛峠道路	1,166	1,108	1.05	
一般国道9号湯梨浜・北栄地区事故対策	606	720	0.84	
一般国道53号 鷹狩歩道整備	15	-	-	H31新規
一般国道9号 米子電線共同溝	50	-	-	H31新規
鳥取9号維持管理(緊急対策)	657	-	-	H30補正
【港湾事業】				
境港	960	1,650	0.58	

<資料編>

主要事業箇所の概要

中国地方整備局（鳥取県内）

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

むこうにやす

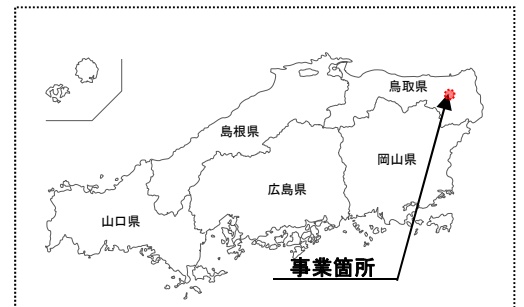
千代川の向国安地先においては、堤防の浸透に対する安全度が不足しています。当該地区の浸水範囲内には鳥取市上水道の取水施設があるほか、低い土地に集落が点在しており、ひとたび氾濫した場合には甚大な被害が発生するおそれがあります。

このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、「千代川の堤防強化対策」として、堤防の浸透対策を実施します。

2. 事業箇所

とっとり むこうにやす

鳥取県鳥取市向国安地先

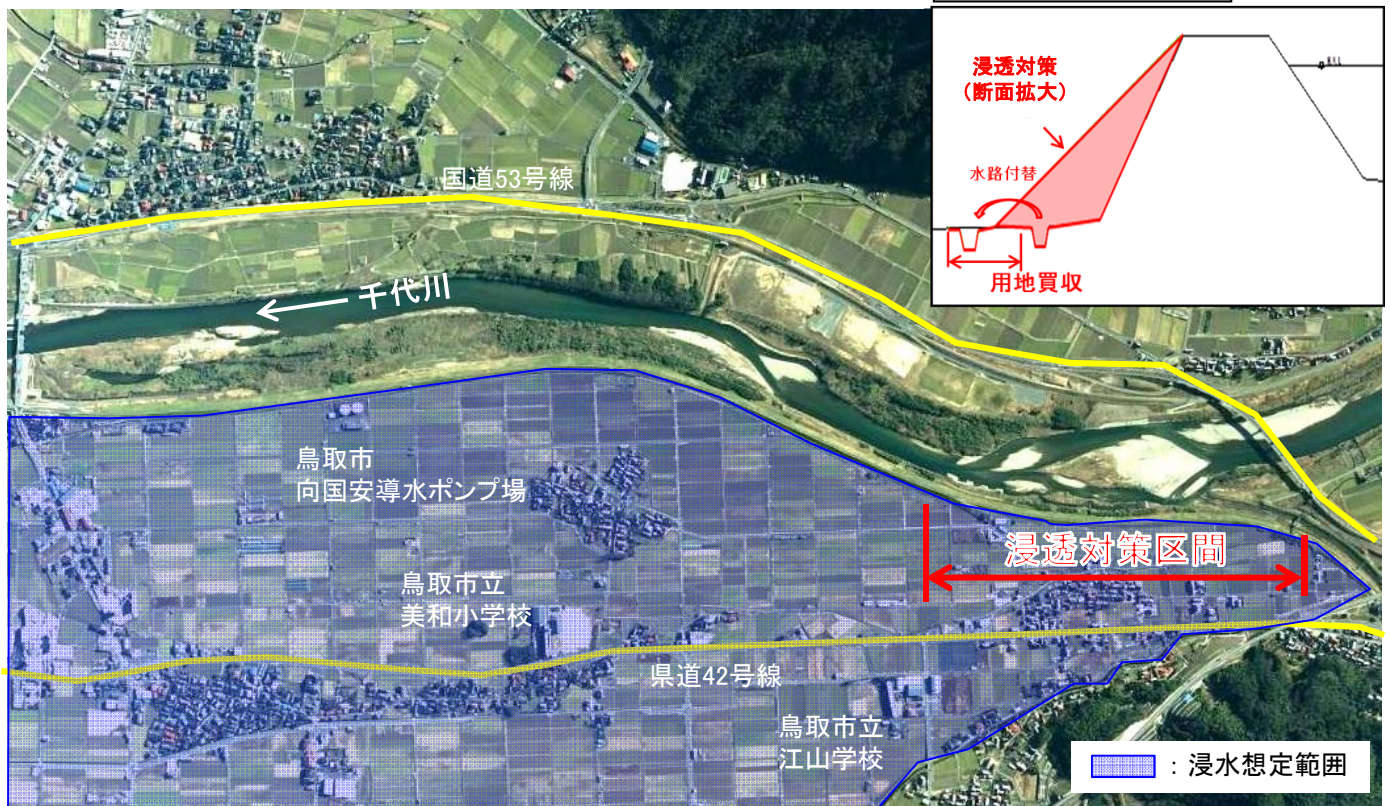


3. 平成31年度 予定事業内容

むこうにやす

千代川の向国安地先において、堤防の浸透対策、用地買収を実施します。

〈整備イメージ〉



4. 期待される整備効果

堤防の浸透対策を実施することで、堤防決壊等の重大な災害を防止し、周辺地域の洪水氾濫による浸水被害の防止・軽減が図られます。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

天神川の支川国府川さいがさきせきのオケ崎堰は、固定堰による洪水時の水位のせき上げや河川内に堆積した土砂等により河川整備計画の目標洪水に対し流下能力が不足しています。

このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、「国府川の安全な川づくり事業」として、河道掘削・樹木伐採及び堰の改修を推進します。

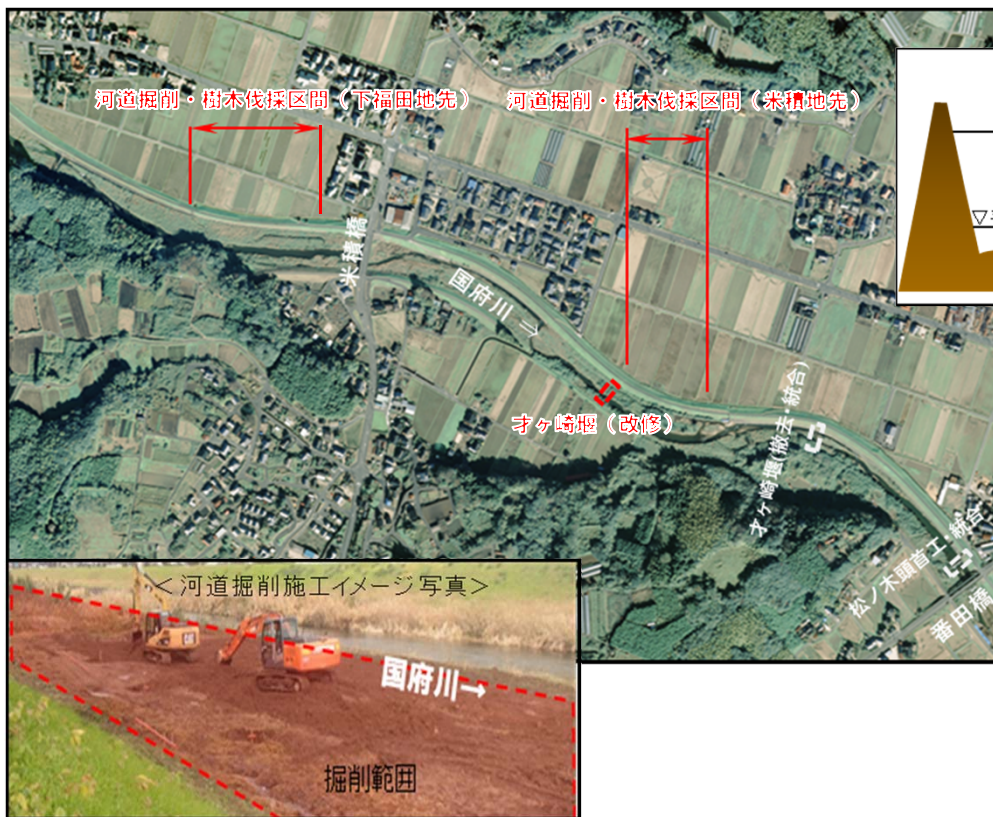
2. 事業箇所

くらししよなづみ しもふくだ

- ・鳥取県倉吉市米積・下福田地先

3. 平成31年度 予定事業内容

国府川の米積・下福田地先において、河道掘削・樹木伐採及びオケ崎堰の改修を推進します。



4. 期待される整備効果

河道掘削・樹木伐採及び堰の改修を実施することで、河川整備計画の目標である昭和34年9月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合において、周辺地域の浸水被害の防止が図られます。

ひのがわ
日野川河川改修事業
～堤防を延ばして地域一帯を安全にする事業～

事業費1,572百万円
※日野川水系全体

河-3
[日野川]

新規着手

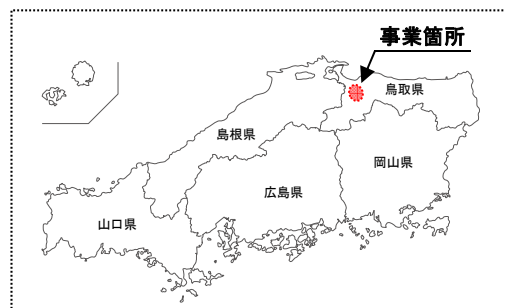
1. 事業の必要性及び概要

日野川の上細見地先^{かみほそみ}は、越水に対し最も危険な箇所であり、昭和20年9月に発生した戦後最大の洪水が再び発生した場合において家屋浸水や国道181号冠水などの被害が発生するおそれがあります。

このため、「堤防を延ばして地域一帯を安全にする事業」として堤防整備を実施します。

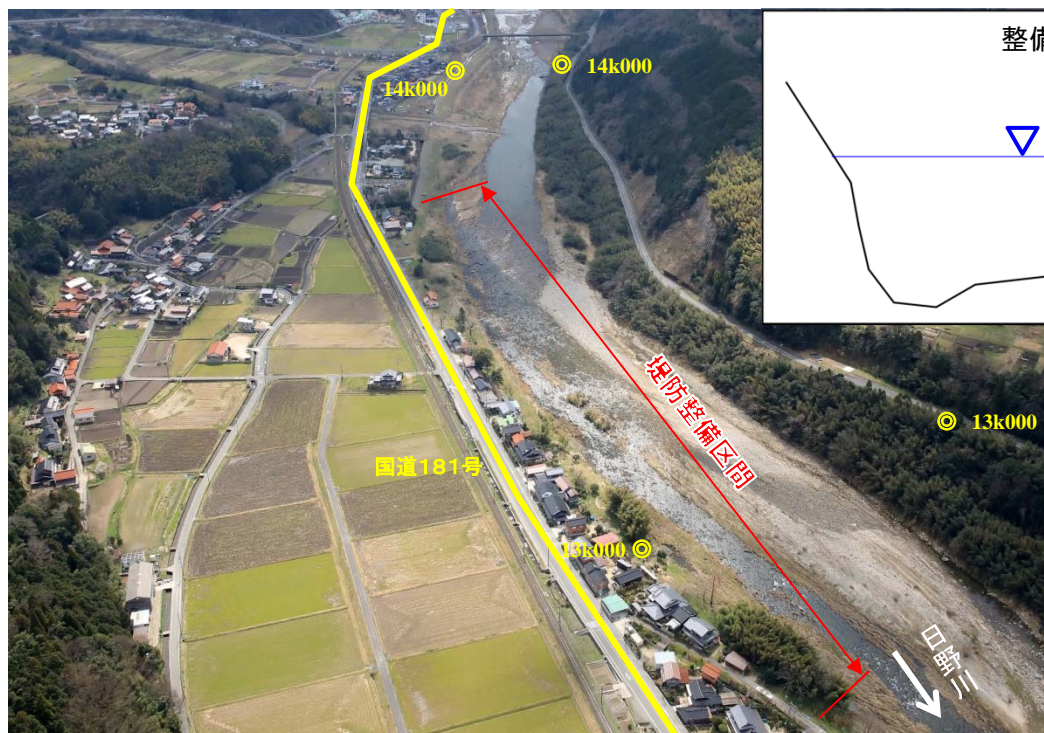
2. 事業箇所

さいはくぐんほうきちょうかみほそみ
鳥取県西伯郡伯耆町上細見地先



3. 平成31年度 予定事業内容

日野川の上細見地先において堤防整備を実施します。



4. 期待される整備効果

堤防整備を実施することにより、河川整備計画の目標である昭和20年9月の洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合において、周辺地域の浸水被害の防止が図られます。

ひいかわ
斐伊川河川改修事業
～高潮被害から守る対策～

事業費3,151百万円
※斐伊川水系全体

河-4
[出雲]

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

なかうみ にしこうぎょうだんち

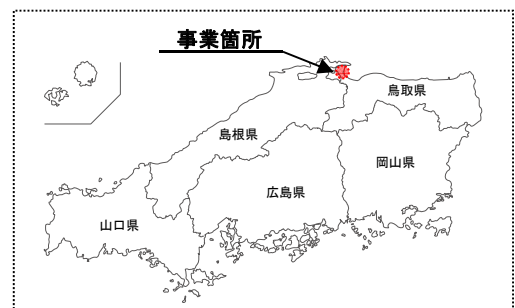
中海の西工業団地地先は、周辺の地盤高が低いうえ、中海の湖岸堤の高さが不足しており、近年高潮による浸水被害(平成14年、平成15年)を受けています。

このため、「高潮被害から守る対策」として、堤防整備等を実施します。

2. 事業箇所

さかいみなと にしこうぎょうだんち

鳥取県境港市西工業団地地先



3. 平成31年度 予定事業内容

中海の西工業団地地先において、堤防整備を実施します。



4. 期待される整備効果

堤防整備を実施することで、河川整備計画の目標である平成15年9月高潮(既往最高水位)が再び発生した場合においても、家屋の浸水被害の防止が図られます。

ひいかわ 斐伊川総合水系環境整備事業

なかうみ しんじこ
～中海・宍道湖沿岸の覆砂・浅場整備～

事業費417百万円

河-5
[出雲]

※斐伊川水系全体

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

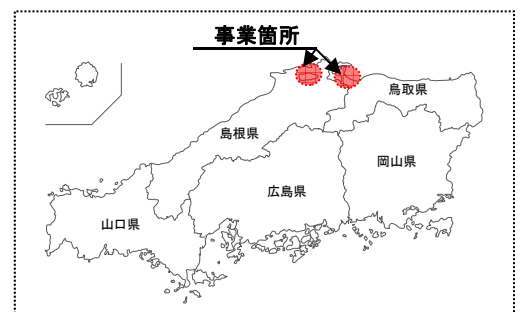
斐伊川水系中海・宍道湖の水質は、湖沼水質保全計画が策定された平成元年以降は流入負荷削減対策が進んでいるものの、環境基準(COD3mg/L以下、窒素0.4mg/L以下、りん0.03mg/L以下)が未達成であり、赤潮やアオコが発生するなどの課題があります。

このため、沿岸域において、浅場整備や覆砂を実施することにより、湖の自然浄化機能の回復を図り、透明度の向上や底質からの栄養塩(窒素・りん)の溶出抑制を図ります。

2. 事業箇所

中海：鳥取県米子市錦海地先、島根県安来市穂日島町地先

宍道湖：島根県出雲市美野地先

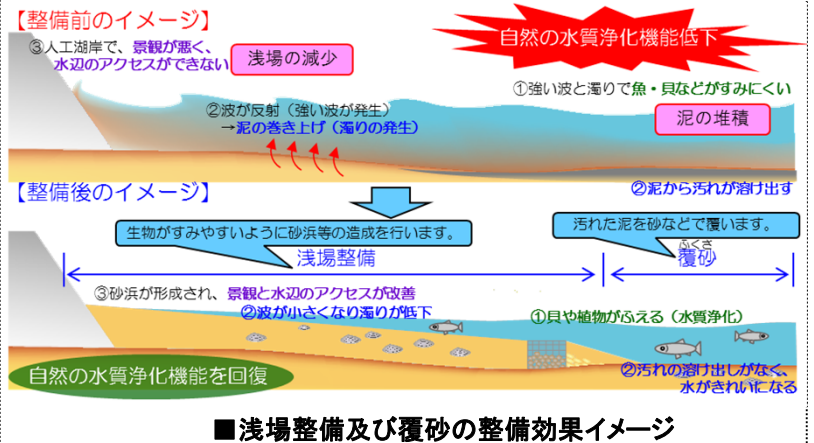


3. 平成31年度 予定事業内容

中海（米子湾）において覆砂を実施します。

宍道湖（美野地先）において浅場整備を実施します。

平成31年度 実施予定箇所



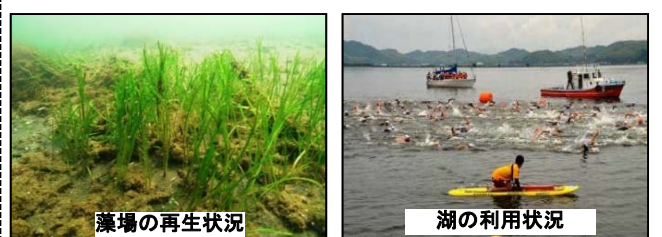
4. 期待される整備効果

浅場整備及び覆砂を実施することで、湖の自然浄化機能回復が図られ、透明度の向上や底質からの栄養塩(窒素・りん)の溶出が抑制されます。これらにより、湖の利用が多様化し、地域の活性化が図られるなどの効果も期待されます。

■現状



■整備後



～大山山系の土砂災害対策～

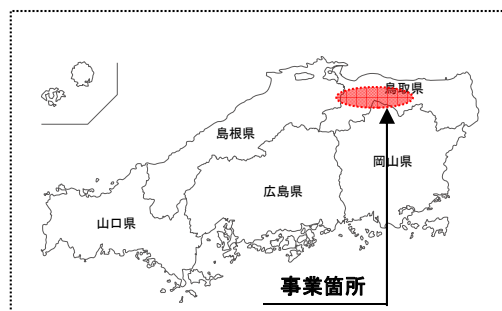
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

大山源頭部周辺は侵食されやすい地質のため、土砂災害が発生する可能性の高い地域です。このため、土石流による直接の土砂災害や、土砂流出に伴う下流域での河床上昇による洪水氾濫を防ぐことを目的に事業を実施しています。平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、土砂・流木対策として透過型砂防堰堤の整備等を推進します。

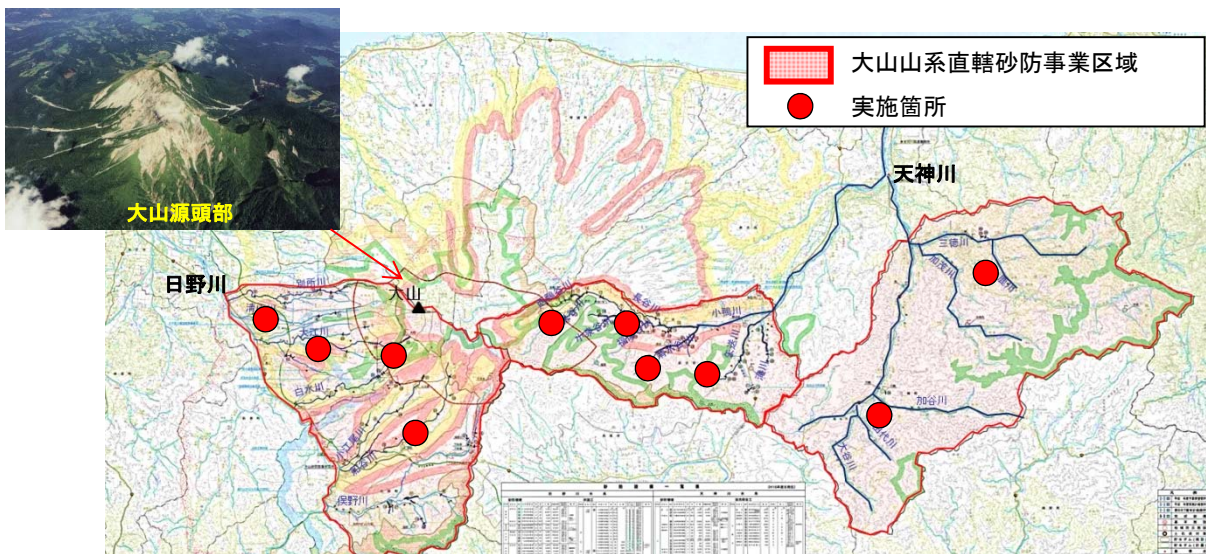
2. 事業箇所

大山山系(天神川) : 鳥取県東伯郡三朝町西尾地先外
 大山山系(日野川) : 鳥取県日野郡江府町吉原地先外



3. 平成31年度予定事業内容

砂防堰堤等の整備を推進します。

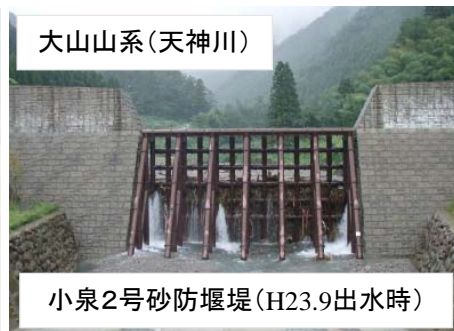


4. 期待される整備効果

砂防堰堤等の整備により、土砂や流木を捕捉し、土石流による直接の土砂災害が防がれます。また、天神川下流の市街地や日野川下流の市街地において、土砂流出に伴う河床上昇による洪水氾濫の防止・軽減が図られます。



砂防堰堤完成イメージ



土砂・流木捕捉事例

かいけ 皆生海岸 直轄海岸保全施設整備事業

海-1
[日野川]

事業費416百万円

～皆生海岸の侵食対策～

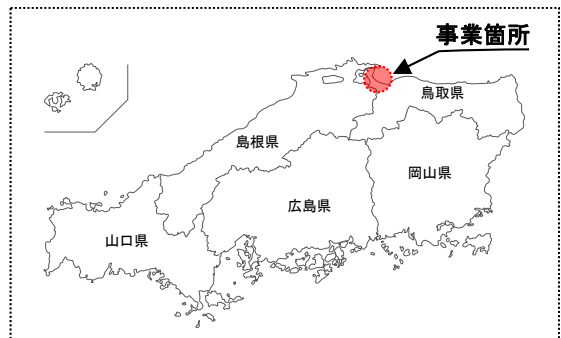
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

皆生海岸では、「かな流し」の衰退等に伴い日野川からの流出土砂が減少したことから、著しい海岸侵食が生じています。海岸沿いには、皆生温泉街や住宅密集地があり、国道431号沿いには商業施設が多数進出しています。平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、消波機能の確保対策等を推進します。

2. 事業箇所

よなご かいけ さかいみなと にいやちよう
鳥取県米子市皆生地先～境港市新屋町地先



3. 平成31年度予定事業内容

皆生海岸の侵食対策として、富益工区において人工リーフ改良とサンドリサイクルによる養浜を推進します。また、観測体制の強化として海象観測施設の改良を推進します。



4. 期待される整備効果

人工リーフ改良とサンドリサイクルによる養浜を実施することで、高波が消波され、海岸侵食被害防止、越波による浸水被害が軽減されます。



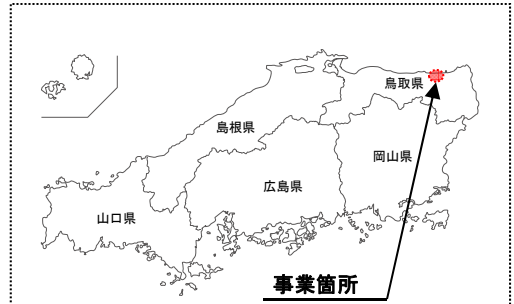
1. 事業の必要性及び概要

山陰道 鳥取西道路は、緊急時の代替路の確保、現道の渋滞解消、物流活動の支援等を目的とした、延長19.3kmの自動車専用道路です。

開通予定

2. 事業箇所

鳥取県鳥取市本高～鳥取市青谷町青谷



3. 平成31年度 予定事業内容

平成31年夏迄に鳥取西IC～青谷IC間の開通を目指し、改良工事、舗装工事、交通安全施設工事を推進します。

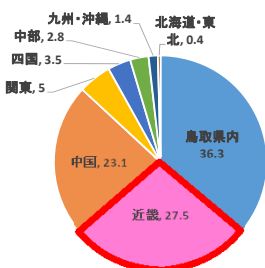
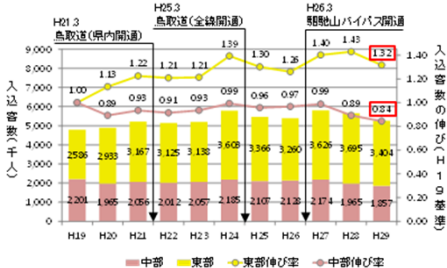


4. 期待される整備効果

■周辺地域の観光活性化支援(観光地の周遊性向上の支援)

○鳥取県内への観光客のうち約3割が近畿方面からの来訪している。

○鳥取西道路の整備により、鳥取中部地域へのアクセス性が向上し、周遊観光の更なる充実が期待される。



▲鳥取県東部+中部地域の観光入り込み客数の推移

▲鳥取県への発地別観光入込客数

1. 事業の必要性及び概要

志戸坂峠防災は、冬期における交通機能の確保及び交通事故の減少と代替路確保による信頼性の向上を目的とした延長5.0kmの道路です。

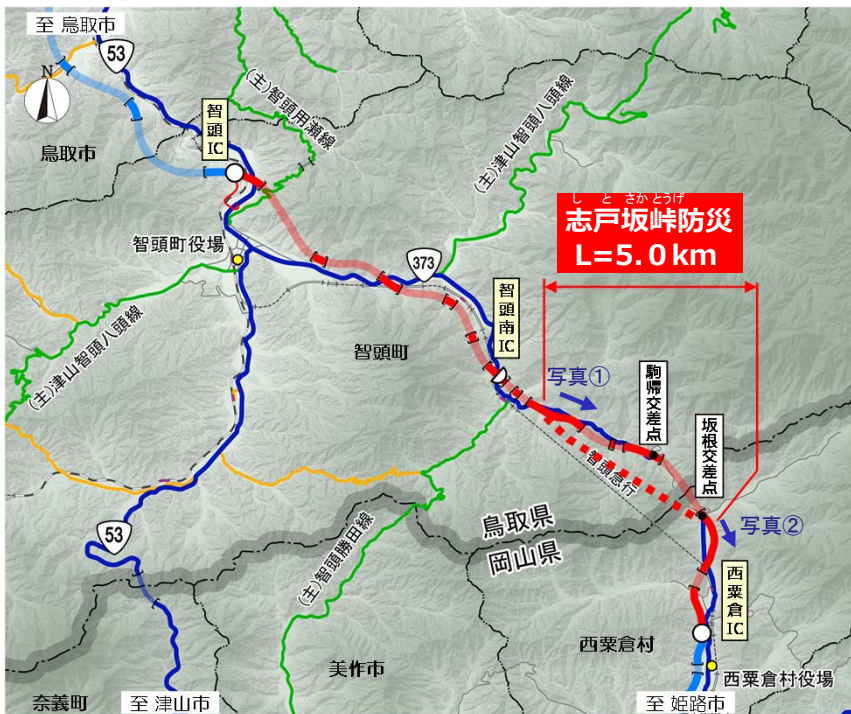
2. 事業箇所

岡山県英田郡西粟倉村坂根～鳥取県八頭郡智頭町福原

3. 平成31年度 予定事業内容

調査設計に着手します。

新規事業化



写真① H29.1志戸坂峠道路の交通麻痺



写真② 志戸坂トンネル通行止め時の渋滞状況

4. 期待される整備効果

- 冬期における交通機能の確保
 - 大雪時においても交通機能を確保することで、物流や観光などの経済活動、ライフラインの維持に寄与
- 交通事故の減少と代替路確保による信頼性の向上
 - 一般道区間に集中している交通事故が減少
 - 当該道路が代替路として機能することで大幅な迂回解消



1. 事業の必要性及び概要

事業推進

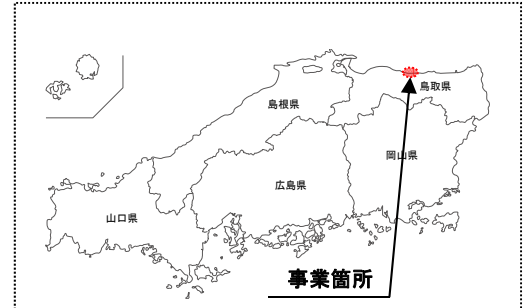
山陰道 北条道路は、安全性の向上、観光地の活性化、企業進出の促進等を目的とした延長13.5kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

鳥取県東伯郡湯梨浜町はわい長瀬～琴浦町槻下

3. 平成31年度 予定事業内容

用地買収、道路設計、改良工事、橋梁工事等を推進します。



【写真①】
国道9号を通過
する大型車



【写真②】
大栄東伯ICよ
り鳥取市方面
を望む



4. 期待される整備効果

■交通の適正な機能分担による安全性の向上

○通過交通と生活交通が分離され、安全で円滑な走行環境が形成されます。

■観光地の活性化・企業進出の促進

- 観光周遊ルートが拡大し、鳥取県中部への観光客数の拡大が期待されます。
- 時間短縮、定時性確保などにより、新たな企業誘致の促進と雇用の確保が期待されます。

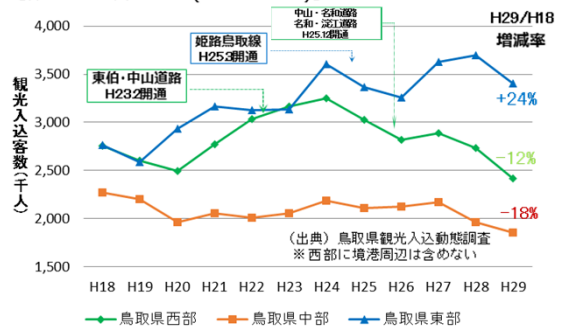
【鳥取県の観光・企業活動の変化 (H29/H18)】

高速道路を利用した交流ルート

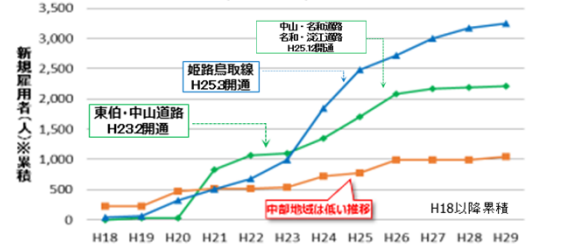


(出典) 鳥取県観光入込動態調査 ※西部に境港周辺は含まない
(出典) 鳥取県商工労働部、立地戦略課のヒアリング調査

【観光入込客の推移(H18~H29)】



【鳥取県内の新規雇用者の推移(H18~H29)】



(出典) 鳥取県商工労働部、立地戦略課

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

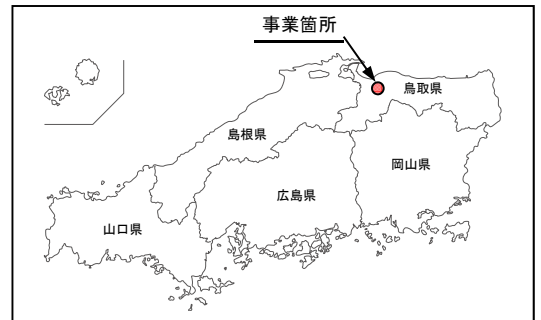
- 山陰道 米子道路は、西伯郡大山町及び米子市内の交通渋滞の緩和及び交通安全の確保を目的とした延長14.2kmの自動車専用道路です。
- 山陰道 米子道路では、渋滞区間及びインターチェンジ部の合流により、走行速度が低下しており、交通阻害箇所の走行性、安全性の向上を図るため、付加車線を設置します。

2. 事業箇所

鳥取県西伯郡大山町安原～米子市陰田町

3. 平成31年度 予定事業内容

橋梁工事等を推進します。



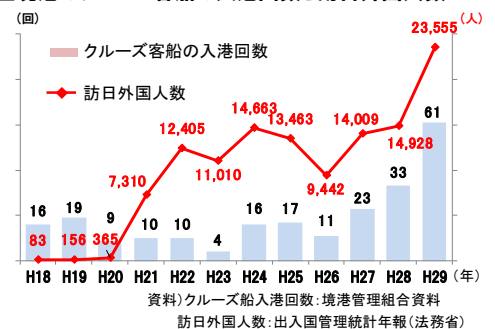
4. 期待される整備効果

- 境港では平成23年にクルーズ船の発寄港以降、インバウンド観光の需要が高まっています。
- 米子道路付加車線の整備により観光シーズンなどで発生している渋滞が緩和され、山陰道の高速性・定時性・安全性が増し、広域周遊観光の多様性・広域化による観光産業の活性化が期待されます。

クルーズ客船の周遊観光ツアー



■境港のクルーズ客船の入港回数と訪日外国人数



一般国道183号 鍵掛峠道路

事業費1,166百万円
(うち、鳥取県内 727百万円)

道-5
[三次]

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

鍵掛峠道路は、並行する国道183号の事前通行規制区間及び隘路区間の回避、交通の安全確保を目的とした、延長12.0kmの道路です。

2. 事業箇所

広島県庄原市西城町高尾～鳥取県日野郡日南町新屋

3. 平成31年度 予定事業内容

用地買収、改良工、道路設計、水文調査、環境調査等を推進します。

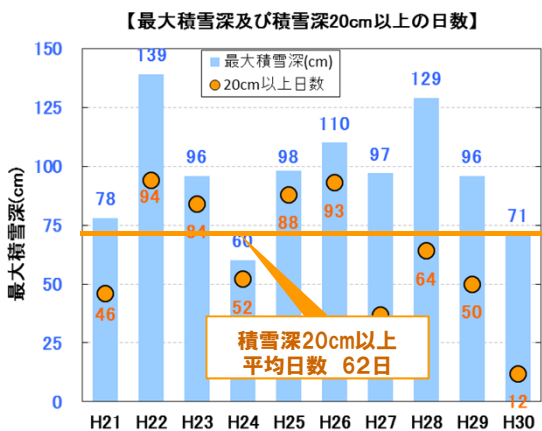


4. 期待される整備効果

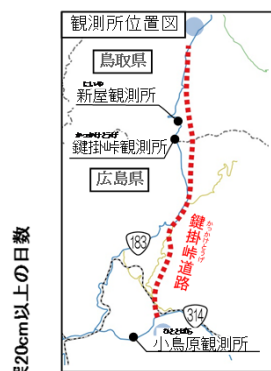
■冬期交通の安全・安心の確保

○地域住民の生活の足である路線バス及びスクールバスは、国道183号周辺を運行しており、鍵掛峠道路の整備により、冬期の迂回が解消される。

【写真①】新屋地区の施工状況



資料/H21~H22: 小島原観測所データ(広島県)
H23~H26: 鍵掛峠観測所データ(鳥取県)
H27~H29※: 新屋観測所データ(鳥取県)
※H31.3.25までのデータ
※路面積雪深データ



三坂地区の小中学生
11名が西城町中心部の
学校に通学(H30年度)



▲西城地域廃止代替等バス道後山線路線図

資料/庄原市(H313時点)

一般国道9号

ゆり はま ほくえい
湯梨浜・北栄地区事故対策

事業費 606百万円

道-6
[倉吉]

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

当該区間は、国道9号の湯梨浜から北栄間に位置し、一般道の長い直線が続く区間で、スピード超過しやすい区間となっており、長瀬浜入口交差点、新川・浜入口交差点及び、新旧国道313号との交差点で信号停止車両への追突や右折車両との正面衝突が多く発生し、死亡など重大事故が発生しています。本事業は、2区間の交差点立体化により、事故削減を図るものです。

2. 事業箇所

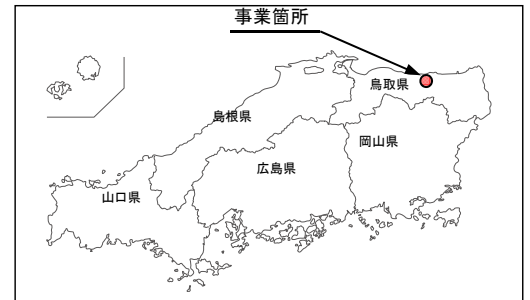
鳥取県東伯郡湯梨浜町はわい長瀬、北栄町国坂～松神

3. 平成31年度 予定事業内容

平成31年度は、調査設計、用地補償、工事を推進します。

4. 期待される整備効果

交差点の立体化により、事故の削減が期待されます。



出典：「地理院地図」を基に倉吉河川国道事務所作成

北栄地区の状況 (写真①)



(撮影：2017年11月28日)

湯梨浜地区の状況 (写真②)



(撮影：2019年3月1日)

新規事業化

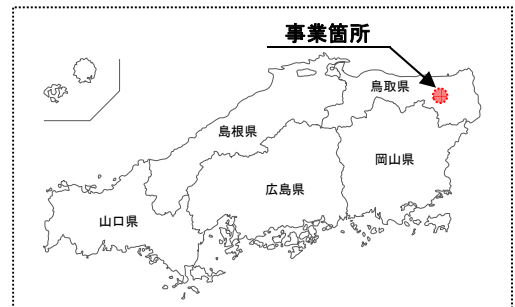
1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、沿線に家屋や店舗等が立地しているものの、歩道が未整備のために、沿線を行き来する歩行者は非常に危険な状況となっています。

たかがり
鷹狩歩道整備は、歩行者が安全・安心に通行できる歩行空間の確保を行うために、歩道の整備を行うものです。

2. 事業箇所

とっとり もちがせちようたかがり
鳥取県鳥取市用瀬町鷹狩



3. 平成31年度 予定事業内容

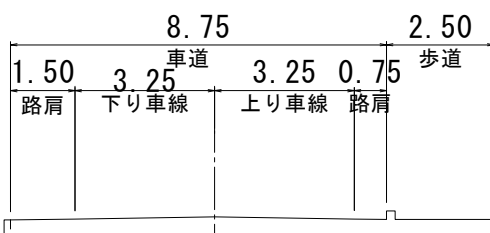
調査設計に着手します。



写真① 歩行者の通行状況

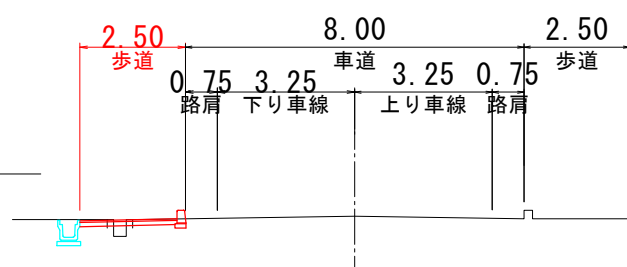
【現況断面】

(単位:m)



【計画断面】

(単位:m)



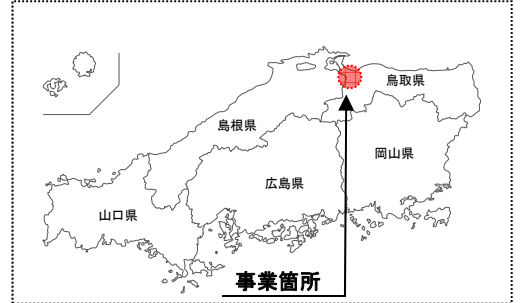
新規着手

1. 事業の必要性及び概要

よなご

米子電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに震災時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。

【位置図】



2. 事業箇所

よなご

くずも

ひがしふくばら

鳥取県米子市車尾5丁目～同市東福原1丁目(延長2.0km)

3. 平成31年度 予定事業内容

調査設計を推進します。

《整備の必要性(イメージ写真)》

○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれがあるほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。



<電柱の倒壊による道路閉塞の事例>



<歩行の支障となる電柱の事例>

【平面図】

DID区域

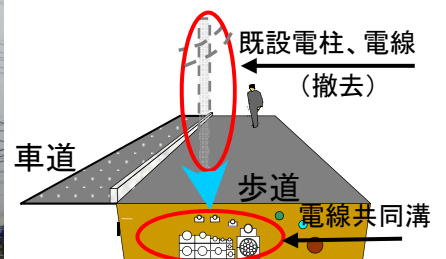


出典:国土地理院「地理院地図(電子国土Web)」

【現況写真】



【イメージ図】



4. 期待される整備効果

・道路上から電柱がなくなることにより、安全で快適な歩行空間の確保が図られ、震災時の電柱倒壊による通行障害の危険性がなくなるため災害時にも道路の機能が確保されます。
また、電線がなくなることにより、良好な都市景観の向上が期待されます。

●防災・減災国土強靱化のための緊急対策

1. 事業の必要性及び概要

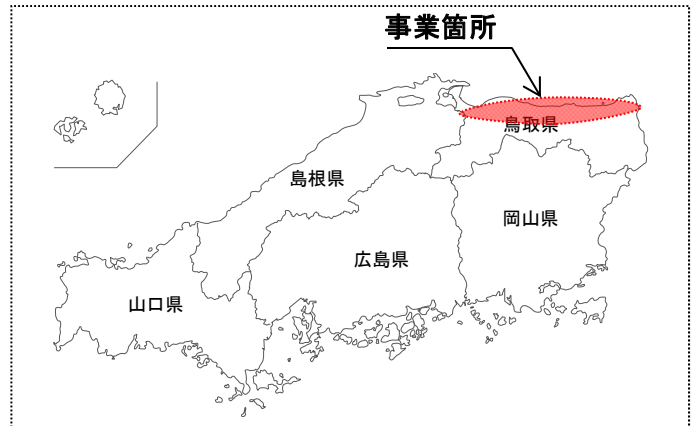
一般国道9号は京都府^{きょうと}京都市から山口県^{しものせき}下関市を結ぶ主要幹線道路です。
台風等の豪雨発生時に冠水の恐れのある箇所において、排水構造物工等の対策を実施することで、道路冠水を防止し、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

2. 事業箇所

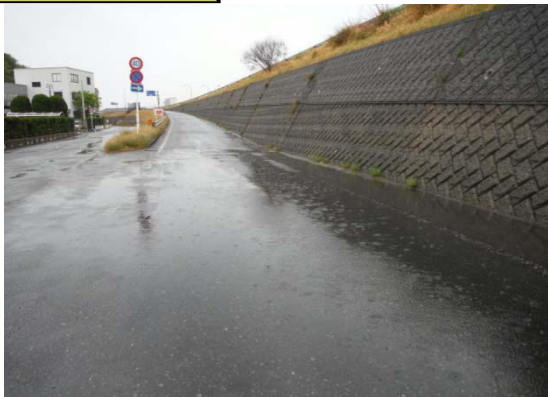
一般国道9号 (鳥取県^{いわみぐん}岩美郡^{いわみちょう}岩美町～米子市^{よなご})

3. 平成31年度 予定事業内容

排水構造物工等の冠水対策のほか法面对策を行います。



豪雨発生時状況



豪雨発生時状況



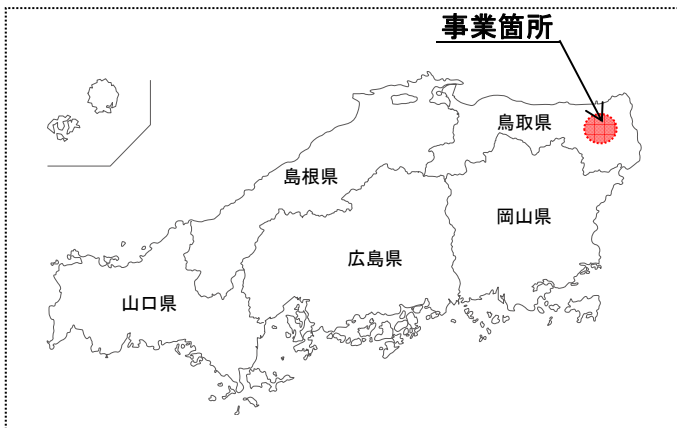
対策事例



国道53号鳥取市元町地区は、毎年夏に開催される「鳥取しゃんしゃん祭り」において、傘踊りの経路になっており、近年の気温上昇に対する暑さ対策が求められています。

そのため、ヒートアイランド対策の一環として、舗装の温度上昇を抑制する機能がある、「遮熱性舗装」を施工し、道路利用者等の暑熱対策を実施するものです。

位置図



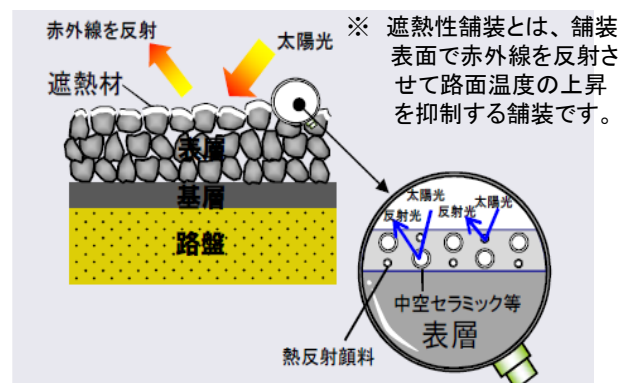
現状写真



対策イメージ



遮熱性舗装



遮熱性舗装イメージ図

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

山陰地方は国内海上輸送網のミッシングリンクとなっており、境港周辺の企業は非効率な輸送を余儀なくされています。また、既存施設の老朽化や背後用地の不足、船舶航行の安全性の課題から、施設の移転・集約が急務となっています。さらに、境港に定期就航している船舶が利用している岸壁は非耐震であり、大規模地震発生時の物流・人流機能の確保が課題となっています。

このため、新たな内貿RORO船や既存施設の移転・集約に対応したターミナルを整備・耐震強化することで、境港のふ頭再編を行い、物流機能の効率化、山陰地方の産業競争力強化を図ります。

2. 事業箇所

さかいみなと

鳥取県境港市

3. 平成31年度 予定事業内容

岸壁(水深10m)の本体工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、山陰地方の国内海上輸送網のミッシングリンクが解消され、海上物流機能が向上し、境港背後圏をはじめとした周辺地域の産業競争力強化が図られるとともに、大規模地震発生時にも物流・人流機能の確保が可能となります。